

2025 年 6 月のブルーベリー農園その 4

安芸区の自宅から東広島市豊栄町のブルーベリー農園に通っているが、今の農作業はブルーベリー畑の草刈りがメインでその合間に早生のブルーベリーの摘み取りを行

う日々。27 日には梅雨が明けたそうですしカラッとした風の中での農作業は油断しないように首に保冷剤をまいた装備で小刻みに休憩しながら続けている。ブルーベリーの早生のタイプが 100 本ちょっとあり実る木の種類が少しずつ増えていて、ブルーベリーの実の安芸の郷への納品も増えてきている。

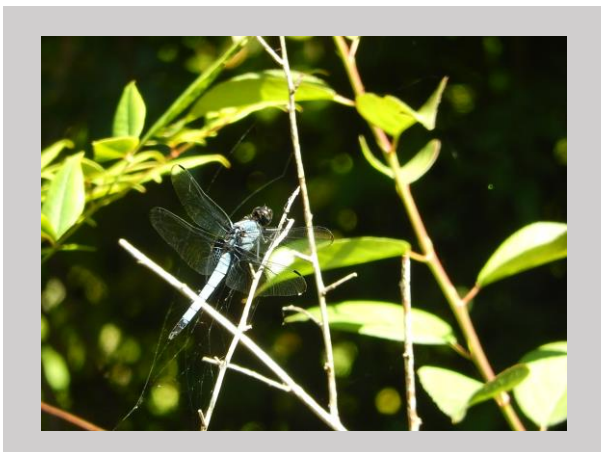
6 月 24 日（火） ホタルブクロ。今年は多い



近くで見ると白地の中に紫色がうっすらのっている



6 月 26 日（木） 早生のブルーベリーの摘み取りを行う。この木はまだはしり



6 月 27 日（金） ブルーベリー畑の雑草の中で

① 刈る前



② 黒いさやはヘアリーベッチの種



③ ヒメジョオンは 1.5m くらいに伸びている



ヤブカンゾウの蕾

6 月 28 日（土） 梅雨が明けたのは 27 日だそうで、
農園にも青い空が広がった



富有柿の青い実。今年はたくさん実をつけている

花壇のヤマアジサイの花にむさぼるように蜜を吸う
マルハナバチ



農園の池の庭木にとまるコシアキトンボ

2025 年 6 月 30 日
社会福祉法人安芸の郷
理事長 遊川和良

《2025 年 6 月 30 日の「新・ヒロシマの心を世界に」のブログ
に掲載したものに写真を加えて編集しなおしています》